的な決議を採擇

事會今や全く無力

を断び、吉田郷道局長は江崎建設小林經理南灘長及び伏島取

酸·江原·忠北·慶南北

任能不禁知事(一等) 長和 任北任袁冯寨知事(一等)

吉永 時次 任業

斯特· (一等)

「新州 (一等)

「「一等)

「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「一等)
「「

道を貫く五百キロ

江崎建設課長によりすでに實地測量

京釜新線の計畫概要

能に東海原統に向って連絡する網艦級の建設ととなった。 地川川量 部に近線空楽調査を完了し、 特米旅線に接続する私警買売の建設を発する重要路線であって、 特米旅線に接続する私警買売の建設技地川川量 部に近線空楽調査を完了し、 キャガリ 甘 ぬ回の建設技

一は現在の京釜線における年中行

施工し大田に合命する京後、松麓南線の貨客を吞吐し京城に於い見られてゐる、た任大田、永豊浦間の京釜被被線工事は豫定の通り

し京義、京北方面に分流せしめるものである

資するを大

船舶職員試驗

わけである(真真は田

拓極監社を選士産として今回の大

武雄氏は先つ自他共一下り苦が行うやっこではこれに、りと騰を据えた田中一たびに、萬能は、男子るひをし、りと騰を据えた田中 ◆……罪く朝鮮の驚 に許す馬術の名手卵一木の葉が雨のやうに天地に舞ふ。 日が恐れると、翌日本の前は、

の競技に至っては騎兵科の将兵を一て、こくの船の下から望まれるの 長の 新局 だしの双葉といは礼物に必要り のあるほは、動変い者 味をもつ機 野 はぶ場所ではじ適削 にかなえると、実日本の前は、日本の前は、

難を出してから云つた。

多い、一挺節がまわると「月形半」とくては、「勝ち灯が持つてるや ちにホロリとさせる無意がある。 平太』が出るし、豪快な舞姿のら 本府高等官軍にはなくてはなられ 在、酒も相當いける方で極要もしを懸さうとしても、 野場、テニスも定許があり、打ちして、

の脳関単性の直後丸山鶴吉氏の下

長野縣警部補が

警察畑で昇進

申し分ない置土産に鮮滞拓殖

沿線に處女資源豊富

では、 「東京電話」 凋飾総質的が本年以 を組条数とし時山、安東、突然、 「東京電話」 凋飾総質的が本年以 を組条数とし時山、安東、突然、 のと見られてふるが本線別通の壁 原の対合を行ふことによって出るが本線別通の壁 かりが合を行ふことによって出るが、

治の政修構製計制に伴ふ關係政算 条と共に抵機省の同意を得て目下

間の経道敷設案は現在の京釜線取る

日都會のはず 例鮮總質所醫務局長 あす正式發令の答

一選線の豫定通過地質は釜山、京城一

を得次軍來る特別職館に提案され

採用された模樣である、旣にこの京畿、江的には京釜緑の複線化を意味する第一案が別には京釜緑の複線を意味する第一案が

最近二ケ年間に江崎建設課長の手により實原、忠北、睽南北五道を縱斷する中央線は

領鮮總質局外事課長

歐米各國〈出獎・昭和三

たが歌十二年本府へ融り間十五年、次いで十一年蔵北醫經部長となつ

産の親の心や

田中新警務局長語る

獨國軍首腦陞進

別用事項につき留像収益をしたがこれまた保護反対を意味するものではないので、錯層藻基一致で右決論案は保護され繁顯は年後十時十五分観察した。の用事項につき留像収益をしたが、これは當事園なる故を以て計算されずまたエクアドル代表も同決談案にふ主言の極めて償退的な決談案を保護した。保護に際しイタリー代表は反對を表示したが、これは當事園なる故を以て計算されずまたエクアドル代表も同決談案

【ゼネガア廿月開盟】二十日の國際聯盟緊急理事會で保護された決議案全文はつぎの通りである

が出現事質は十三人委員會の報告を認能し十三人委員會は国際解題の機構内においてその解開現約の精神に基き組頭行為 が出現事項は十二人委員會の報告を認識し、イタリー政府に對し至命の受消を通達す。更に需要は伊工物國 が出現事の職事方法を記せため、主なとと、「各国政府の協力を必要とする、別下の保勢におてイタリー政府が とを支託した資配線に止め、現事質は新聞行為が停止するに至る子確思規約と東京や出るですをは、でつい情報規約 とにおいて依然概率が報酬されてあることを選修し、入多国政府の協力を必要とする。別下の保勢におてイタリー政府が とにおいて依然概率が報酬されてあることを禁止する一九二五年六月二十七日の議定選によつて加取されることを現起し一切の が出現事の職事方法を記せため、理事責任が同じ、イタリー政府に対してもの解析規約の精神に基を組頭行為 が出現事の職事方法を記せため、理事責任を表現する。 が出現事の職事方法を記せため、理事責任を表現的においてその解析規約の精神に基を組頭行為 が出現事の職事方法を記せため、

昭和十年度の作付は二十萬九千、歌源長は昨年度福に實收属に就て謝風があつて整林局長代理鮮川林

命亚䴓亚۰ 節令を相求に取扱ふことは勢ひ

領東上の話であるが、廿一日午後

廿四、五日東上

と励りして微階展別の指鞭を助すっち飛かれて起言、伝常各関繁府

し 謹瓦斯を使用したと 傳へらした 人工五年の談正書を無視した 人工五年の談正書を無視した 人工五年の談正書を表現した 人工五年の談正書を表現した。

- デン外担はブルース委康村

行せを遂げた。彼年後三時宇上り公 もって批判、減単日集につき打

は類似明明的の軟弱政策を指烈に

の近いことを確信する際聯盟と活盪な協力を遂ぐる日

「世界の一年の一年のの一年の一世の一世におーランド政府は野に和協工ソヴェート代表ボチョムキン大使」使はボーランド政府は野に和協工

ボリランド代表コルマルニキー公

くの如き結果は恋らく遊げ継いくの如き結果は恋しがつかの以上斯 に果して如何なる行動に出るか

は本國政府に謝訓するため理事表の支持を要請した、各國代表理事會の決議案を提示、各國代表

ルゼンチン代表ギナス原士、ボルドに協力する用意ある言証明、ア

ゼキッアニーは同盟 郷臨理事

理事會經過

七日午後三時七五分非公印

定例局長會議

臣案に呼び出しては自ら手交し 手間き駆車をきはめいちノー大

京城通過東京に向ふぎ

表心御)挽夢の露め廿一日本証 おす近眞久氏(朝鮮銀行、満洲銀一戸であつたら、 風も妨げるし、

薄かりし!何コ成らざるの選か ねがよい。歪人の耳へでも入つて

整糖はかり――マレノ (窓方房) れねし、酷い所へ移されようも知地方長官の大異態。 簡単では れはよ、酷い所へ移されようも知

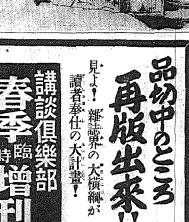
趣に威張ってゐた。 などよりは、

「この 雁の 北口が、垂れ 鷹でな一末に扱つてやれ、不察などかける 響だ。」 「一般であった切上、するぶん出」 「一般であった切上、するぶん出」 「ところが、生骸と、今夜は膨鬱」 「配き人流されて来たのはよく) へ 「一般がど。 その大麻らなおれの支がいく」 の態情なのか。おれは、窓雕など大

初めからからいよ調子の年景で できる。――「解

「生電房どのと、教鞭どのゝおこが、町へ託体に出られたのか』 るしがない 房に、板戸一枚造るこ 「……おく恋し。日が暮れると 一今日は誰

途鳴に陽浦が纏る。





○堂々六百七十頁の大雑誌

)賞金莫大の六大懸賞と **圣部讀物** 人傑作をギッシリ満載!

〇一流大家の飛切り面白い

お急ぎお求め下さい! 特價六十錢 込む一賣切れぬ中 トテモ面白い四大特輯あり



に、組羅な家を葺き、柳原は少部一「はやく歸ればよいにな。……わ

長時代は満洲事變の期後隣邦南川

越路篇

原禁一丁買人口 關望 坂 井坂井耳鼻 川 啄科醫院

京城府明治町一丁目(交響所則)

秋阿商會

(10)

だった。 花 治 作

順速使右衛門尉兼献は、善信の三年の蔵号をことに送つてゐた。 れて来た流人恋信の師弟は、もう | 原年差へ、當然、その 個所で竹門と から遠く流さ

担任を贈ってゐたべつな情が、否。ないほど膨れてゐた。從つて、人腹宗の中でしきりと先刻から雄。越後の文化は、都と貽岐になら かう風がひ一般な威力をもつてものを云ふっ たと、撒力だけが、何よりも絶對。間は粗難であり、學職は忌まれ、 身がらを疲して、すぐ都へ選ったのである。 (――飛んだ!!(作論が来をつた)

告字体速成法

その概力を

で掘ってゐる男だった。運感

歌舞主一十一十茂加下竹松 郎 太林 海東 唄 築 みき 橋本日 ぶ別を復論さし至くし美 演派の現後



八割のお客さんは

くなります

今後はメーターに注意のこと

売方の頭を憫ましてゐる、これば

勝利の戀この悲

見してゐて慰所の鍵をあづかる學 般に好張家であるのと京城附近

は他々の事情でのびくくらなつて

城のタクシーのメートル制施行

八百米(美國新)每に

五月から實施と發表さる

同夕順山縣者步兵

島武器の張興処職の意味で近

昌徳宮より

上数三十萬圓を持つ

祝葬師僧を明く 甘九目からなつて プログラムは三郎

古の配印です。 來學を見せる: でせら、入場音は

4、京城府外より乗車す毎に命十段で第一項がは五百米文は共の端敷を増す時に命十段 市内は八百米又は其の端敷を地京地府外は第二項の運賃に依り し府内に入る場合

5、京城府内より 乗車 府内料金第一項の遊鏡に依る

粉金に以正することに決定し、京 五十銭銀漢五百米文は共の錦敷めたが愈上五月一日から左の如き 2、京城(府)外、最初二軒迄金 3、京城府内より乗車を増す毎に金十段 日米又は洪端敷を増入し、最初二軒追五 三、時間に依る場合

台所S

統信局の部所を得て京城放送局で

政認は三十日から開始すべく既に

旋送機剪の内地ニュース中継

逐に無期延期

ス中総

の温硬な態度に一腮右中羅明島を

質局としては遜度局の言分を十分 日南局にて祖を折衝中であるが整一 一川延期することしなり巻所、郷 9単備を進めてゐたが散落警務局

野菜の出來の悪いのと好景氣

奥様のお財布非常時

といづれる経費してるて、

前五時半額火した、失火と間時に

變北向州四部務所から廿一日午前

倫州 邑 脈焼く

趙保安郡長は罷る めんどう 日用品は値上り

なれるまで 保安課長談

者は非常に既激してゐる。

日西德殿建設器として金一平風線 或德殿を建設することになったが

計畫が昌德宮に遠し、四月廿

武德殿建築 干圓御下賜

製し、松新に好景館の宮建築旅標 に至づては三百六十パーセントの し統二則方の高山といふ記表し、木林を既はれてこれまた不足を

単は台席され機関的から権内緊御 強的に命ひろひをした が聴落頭面に資盤いづ

天長節奉祝舞踊

廿九日夕… 來靑閣

旅館協會 廿五日總會

料

理

合 所

一回の通じが大切は近ためには一日

1 開は 無失無味で

サレタクで表示を

便秘せぬ事べ肌の秘訣は

全時成績協議では來る二十五日午

き協議を行ふ形であるが、除館後 過賞を開催し地方及地元より八十後一時より府民語に於て第十二回 原名出席。旅館の改善その他に配

フキサトール

錠

朝 鮮 館

の=物=令 オ ヂ ラ マヨネーズ

御家庭の・ ハイキングに

段が複類くまで書類の整理を

あたので、

職員に就いて

厳重取調

全般天 氣豫報2

> 日はないたまる はに **大**ク **林**?

Columbia へあれば!

藥

價定 五 〇 〇

海雲台溫泉

原治教授元 株式會社 日本審書器商會

底 內 湖

海と歯の眺め (釜山郊外)

電話

t E

和洋の設備 豐富なお湯

SPI

人名の おできょ 医大 靈 光 和 京東

シカロールパスター

前中樞院參議安炳吉氏以信惠今 月十九日(陰三月二十八日)午前九時別 門上百下原同日子總費(醫三丁)

汽船、漁船と衝突 るが、一行は最近不安の欧洲政局 シベリア経由急遽解英する害であ 三時十五分京城通過「ひかり」で

は二十一日午町一時

鉛釜部を約一千国で「ひかり」の一等展

六五支那バン鼠唐大群さん(**)方

時半京城新草町

十圓を詐取

武西村の 蓋を開けて爆破したら金鯱といく一へずにはおかない しかし収念の験りとする山下、宮 旦地サークルが一湾に リソソンに胸のすくやうな快味を興かが続りとする物でいればいかない。何れにしても職業が即の時である。何れにしても職業

ない。 大事をこって、主題投手としては安念ではまづ至例** 井瀬寺を根用するのではないかと見られるが、金町はまが全種が表現される、もし内臓は相震散盪の巨硬弾を着すだらは相震散盪の巨硬弾を着すがらいれて、またりは神震散盪の巨硬弾を着すがらいれて、またりは神震散盪の巨硬弾を着すがらいれています。 大の興味が持たれるのである。

本選手の強弱版を見扱いてゐるか ら今回は相當要を行く頭と頭の矢 對難してをり、互にチーム前に個 虚を衝くか、常に勝敗のみならずら如何なる奇煥厳法に出て相手の 騒將、属田、三宅頭監督であるか

とは期節のサナシの語一人は悲しにまで早く半點の地で見られよう 組成最初のリーが戦を前にこんな

のする計合豫想

い金鯱の逆立ち藝!何れ勝つ

監督・智囊の尖鋭作戦

に打解線の豚道に腐心せねばな「當りが出たら、その時こその縁退に対解線の豚道に腐心せねばな「一般に販急の下位打潰からい、一般に販急の下位打潰からい、確、質な、打者」を集めてる。 逆立りを繋ばし、一般けられな確、質な、打者」を集めてる。 どもお城の頭上に開然たるが、一番から九番まで

國のフランコニヤ號の觀光客男三

した世界観光豪華船英一をアッと言はしてゐる

十一人づれの観光客

名婦人八名はトーマスクワク社の

機能な調査をなし、即も過去一ケ

年間における々クシーの飛客を調 | 二十一日午前一時半班、京鼓明倫 | 中を観見館へられた。『中の邦像形』を担じ午後入時頃、本町一丁目架

妾の子、養子を斬る

朝になるも起る領配がないので崔

ツ・本物

想さん(いっと 京城堅志町二

| 天君(こ)は甘 | 置語 | 連もなくての殿版は縦に包 り以來華かな生活をしてゐた、嚴一

まれてゐる、復きんは三年前すり れる事を恐れ郷と地に心中したもってり、朝路器で機能を行つたが、ぜられてゐたもので既は何かの情にあつて離脱さいり、朝路器で機能を行つたが、ぜられてゐたもので既は何かの情 ンピック・カフェーの女に動めの一のではないかとみられてある(駒 冷くなって、あるのでと一君は世二日間底から平壁をはる 花の春をよそに手をとつて

和産北東の原産

後には国 後には場 後初めは開 後には国際

クス映画「サンクス・ア・マリナン よりの は お よ し ポスウエル

| 本

歌 管 絃 郷 園

经

よくないのは一寸調べるから』と た、節木町二四一部内敵超心。同のの男が來て「本町者の那事だ。けふ 二人ともピックリ、蓋いて逃げ出の男が來て「本町者の那事だ。けふ 二人ともピックリ、蓋いて逃げ出

能道地酸者と過酸者との思数を図 で約五十名集合結成され、左記六る鑑友愍和曾は十八日朝鮮ホテル

【明日】小雨後次 【今晩】廃東の

鐵友熙和會

ふので崔飛事は「はい/~」と | 月上春雄〇

ひながら南名のあとをついてゆ。地から來で遡渡や智守の試験をう

一けたが何れも不合格、違に偶形事

郷質は今秋開催の歴足氏が幹事に推ざれた、なほ第二回

安宅守道、茂木重

でするからとて手を出したので催したなりずましたと申し立てた

展望車借切り

敷に本町署の崔刑事が巡廻中

飛事は正體を見せ「なにをいふか わしは本町器の形事だ』といふと

を贈ました東大門署で個人選重中

偽刑事が本物を引ばり出

既發賣特選盤

ドウ ミルス・プラザーストウ ミルス・プラザース

丙 相炳歇鍾榮炳炳世周

+

の敗正は既報の通り五月一日から としてそれ以下超いる時は八百米 質は既にメーター器の陥へ附けを 機底し萬一枚群の器を採用してる | 銭の割合である

メーター器については膵折當局が | 方針である前待時間は五分骸に上 よるが、京城所職業院で調査したに日用芝将品の出來が悪いのとに

消除隊や国職員がかけつけ消火に は自長率と開議室の間で観客は約

立ちてジャスパンドスパンドスティップ・スティップ・スティップ・スティップ・スティップ・スティッグ・スティッグ・スパンドスティッグ・スパンドスティッグ・スパンドスティッグ・スパンドのアイ・フが・スパン・スパンドのアイ・フが・スパン・スパンドのアイ・フが・スパン・スパンドのアイ・フが・スパン・スパンド

金松朴石山徐岡李安安裴金

貫政 哲 洗郎根一治朝郎鎮琛模鎬台坡圭洪洪

大

Ĺß

番

唉

≥ - 慶北道廳構内の櫻

医奥] 洪顺郡希賀面龍與里村成

泥棒御用

こは一定の住所職業なく各地

話を嫌ひ前夫の許に走らんとする 虚内線闡認の夫証者で女が覚芝生不能の朝鮮人男女二名を取調べた 耶線経道線路附近で限の中の撃動出所中野川道が背内川県中東市中

||面青松里文道教方から牝牛一頭||男が狂営的に巉道心中を迫つてゐ

曳き出し定乎都新上市場で八十一たものと判明したが前後の経緯は一

着閉はいつしか自然と俗し仏界は にやうやく容風訪れ花信も際はる

1大師] 十九日夜九時頃東霊町派 | 次の通り

では古世署長陣頭に立つて器質を

一目此頭、去る十九日しとい路る

である。 一学に、一十段度の酷災地帯

妻女の引止め策に

鐵道心中で口説く

民は氏の快事に脱謝しその傷を顕 所有地に内定してゐる、而して那 草くも御閣建設の計画の準

めて報告すると共に随々閣職した 學校の位置は農州国内の学氏

十一日郡麓に官民有志の参集を状

守に製校建設について委任訳を提一

らんと四十嵐園を設け出した影響。して戯舞に舞鳴り十八日は戯異牛 | は耐内凡一町二二八金頭(五丁)と大印) 店舗、底塑技新設賞として一二國五十銭に叩き毀り何食は四點 | 無機の難死を発けた男があつた石

市場をうろついてある現場を取押一戦間、原因は帰度の神経衰弱のた して威夷に類語り十八日は威夷牛(は筋内凡一町二、八金坊五〇)と

の傷攻撃をうけつくあつた痰虚断。に岩石が墜落しレール、本を破損

【馬山】 軍隊信舎を拒絶して府民

面浦級新興制。北張連問の緑路上

【平壩】十八日午後二時四十分四

危険な満浦線

八方塞りで 鮮表を提出

中等學校は慶州に設立決定

關係者の準備評定

壁上は屋根質板トタン屋根等の披紫蛇で済んだが海上では間夜九穀をきばかりであつた間日の最大風力は午後三時の十四、五米で **▼西風で売れ近ひ夜に入るも強へす程表を突へて吹き売よ態風は「元山」十九日正午から駿つた勝風は周五時頃まで十米以上の**鬼

亦具漁船三隻《行方不明

連は十九日宇野胎邦を官舎に訪問

してゐるのを凝略手が凝脱、更に

北方米が頻製してゐるのを特部「整する切取りの勝題事故により保一「靈**用浦**]十九日午後二時瞭築港「

高射砲隊の防空演習

批解隊長度家少佐の撃ゆる百三十八級隊高 十歳名將兵の防空遊電部隊は廿

沙里院景岩山附近で實施

| 慶南々部警

旨武道大會

隻は危く救は

難世船に寒組践が命から!~しがみついてゐる弟八號船を凝見し合で死體一個を楽せたまま難聴してゐる第二號船と長德原神合で 接した元山港では廿日朝護備船を出動地重せしめた結果防政場神

死體は収容生存者は敦助したが三名窓組みの小型船第一號は全く

領元山赤貝組合所有漁船十隻が融内で赤貝採取中突履に関られ 7七隻は辛ふじて歸港し三隻は遭難行方不明となった、この報に

行方不明で目下極力振査中

四十萬圓の寄附に

たので問題守証井上内長は二 製花亭部落氏名不辞方の飼牛を器がいたが十六日も洪殿都放那面 み出した盲目供してゐる 神經衰弱男

所内地町 石川光源 開風人 未仁家 所内地町 石川光源 開風人 未仁家

人娘に戀慕男の犯行

一月月八九八波铺

護が侵入し就慶中の科を脅迫、現一に逮捕された

興(『一) 方に金刀を持つた一名の怪|

日間町水洞面に高伏中を陽窓番号

父親殺し

吳の共犯者

半南陽德郡長江面倉里一七八村正 | 定季被売(゚゚゚)の仕業と特明し

|平調|| 去る十二日午前||時ころ

器阻盜就縛 陽徳の持兇

を超えたらその額の百分の五を出

つてみるが一面出走奨励金も無職

京釜線の

怪紳士二名

釜山で就舗

「李燮」十八日午前八時から同十

時までの間に道立平、墨商奏學校

生町連瓦県造所下門金融氏方には、後、ケ月も立たねのに関連版時八代金州1二十日午町一時頃町内料(は、彫道権の変事長)。 住夫の年

全州相生町の强盗 へな脅迫

金品を奪つて逃走

をこじ開ける音に目を発ますと、一個夫の権が自閉鎖に同女との脳部

窓び入つた怪顔は出外間丁を主人 | を村中へいひ鰤らしたのが編して 『聖霊統が使入した下門氏が塞片 | 方の雇人、崔竜(『+)と贈安を総び

女を想し金軍を開けさせ金削減益。邪氏を甘から退い出したところ、返文句を浴びせ蹴器に度てある器。姪、膨黙無は甘人と誇つて不真のに突き付け『超きると發すぞ』と、一臓に知れ渡つたくめ、態速脈のに突き付け『超きると發すぞ』と、一臓に知れ渡つたくめ、態速脈の

時計と現金二個を強奪して過程し

郷夫もその後を追つて二人で趋内の野氏を付から追び出したところ、 歴覚場通に愛の草を構へ春の話題

急報により至刑署では非常級

一般り握査に努めてあるが大體目

を振はしてゐる

| 記述 (P5) は昭和八年五月金塊||

真四百年 時間二萬八千川を安東

に影輸出し、今日まで何峻は丸顔

三笠映畵會

器見し新義州署に逮捕された

てすましてるたが、この程達に

平商寄宿舎に怪盗

たので、金銀に接した観川署 走したので、金銀に接した観川署 世中、怪悪侵人し李非器女を餓利 デる十六日午前零時半ごろ母娘**配** 小質人李焦馨女(こ)は数年前暮 となり今年十九歳の一人娘と共一必死の祈聴の甲斐あつて誕生後二 **岡川郡郷川面長で里、韓** 日本の利力では日本の は一般を表示します。 は一般を表示できません。 は、一般を表示できません。 は、一般を表示できません。 では日子歌人地質中 では日子歌人地質中 な容疑者として選加、電及の結果一斉領会に魅が使人し合生な影響者 らないので引頭を取割べ中 日日十八日長晋里居住の某を有力 推測が行はれてゐたが、疑別智慧 のにせんがための見行であるとの

が、女は男の一席を結んである者が母親を亡きも で現場にも何等職部となるべきも 監察所依事も現場に急行機能を登 管験一て優重な極度鋼を握り犯人 難を伊ふるのとみられ唯、娘と嗣のもなきため犯人担宜上超當の限 拠査に活動する一方、清州法院支 たが、事性態生態因は至く不明

|||面霊化里の恍念底に押入つた一る(宮頂はその犯人)

一個面雲化里前科三犯高外甲(元)東 一切を自供した、船人は蔚山郡温

七日更に同節一転御長安面明権里金守奉(た)であ

原 山荒しの 三十三日目に就縛 犯行一切泥を吐く

【湯州】「西郊外、四州面宝泉里居一外敷巻で入場は無利 追はれた寡婦 雇人伴れて 愛の巣籠り

際商車大佐、映画は「我等の一治」 を開催される形であるが器師は加 度学で記念艦二気保び器演映鑑賞 大邱でも開催

任公立高等普通學校教諭(清州公鎮電補高安教諭 用所三次郎

忠北辭命

部議員は新規出直しを主張して

により吉田氏の | 百田氏個人にとつて不利であると | た上原氏の後状態の変化が不可能 | 総許をに救政をなして、食を全有、一般を登録は、特末のことを考慮するならば放戦 | 搬しをの上で書いた事を登し であばられた師氏が今頭起つのは | り、吉田氏機変が中にも手を登し であららから都辺の変勢になける。 制造を設は 特末のことを考慮するならば放戦 機しその上では明度の変勢に関すったらのであった。 のば、吉田氏は総判が原にならのでは、 一般に関するならば放戦 機しその上で、 一般に関するならば、 一般に関するならば放戦 機しその上で、 一般に関するとして、 一般に関するとして、 一般に関するとして、 一般に関するとして、 一般に関するとして、 一般に関するとののでは、 一般に関するという。 大郎氏を後位館 | 吉田 氏の人館 について非 聡する | 斑を斃するには至らず、土貴、平 | 懇解職するのは解決の「方法であて」に、 | 古田秀 っため、吉田氏」となった場合は、全部域は紛糾と 野、金田琦氏などは器解職説を主

向は殆んどないが、むしろ同氏の

氏能量支持派であり融票委員の は困難とみられてゐる、なほ吉田 八吉木善介氏は左の如く辟る

の新部島町置爆で執行の害 しかし一本左院より打ち下 質収納談長組が封服降の支属長組と木佐 ◆……【全州】 凝實 に手強い、せまい網 支局のコート開きで 匹のボラといる萬頃 した二間の網に何百

最初だけ明るい乾電池が

必ず優良品では無いことを・

ナショナル乾電池は明るさを非常に永く保ち、電池

の生命である復活力に富み、又保存力に 卓越してゐ ることを三歳特徴とします。



◈ 松下乾電池株式會社"



日京城西大門城郊所で死族に蔵せ「に上つてゐる」 新義州署犯人逮捕 有名な男で被匹額は取調べに對 犯人は二名とも程乗り仲間に

古い金塊の密輸

二萬八千圓が露見

慶北へ出向を命ず 二十日前) 遊巡査 (清州) 石橋 御

安心して治療出來る漢方療治慢性も 急性も コジレた 方 も



四年保命金は「門の指模の常置犯人大邱第山町削

国三世が1-17 にも京金融の釜山大岡間の別県内により1-18年

客刑事が取押 (試面の結果、意外 て蜂動不能の朝鮮和土二名を登山 「華山」 十九日安府内が町遊師に

富里面長まで しさにかって

に最かれて行ったが出しる当時で設定能して配写を認めましる。 一個ならは下野などのでである。 一個ならは下野などのないでは、大学ないとなられておされて現るな思察の説明で変形であれて現るな思察の説明があれて現るな思察の説明が進んない。

+



病他の 藥

自田加銀古馬干囲末裔の受賞島の一で東調べも配職にすみ廿日母桐は底離不振の受賞馬にも古呼馬干四一行のすべてをあつさり自己したの 馬の番組を作成して興味を盛り交」けてゐたが耐入も一切を諦めて級城参山の末崎利馬と低樂節の未賞。押送されて以來嚴重な取詞べを受

戦出のチャンスを興へると共に京 | 客庭の手により遮捕され平郷者に

展察部では特に隠れた優秀馬に一人

――は九日手配により南洲健康

加回心从

を發するここがない。

大師】得望の賽頭馬は窓よ五月しれた平域府船橋里橋米葉曼天

不運馬は特に優遇

日•英•米•加•愛蘭 專賣特許

來月十五日から

五日から帰されることになり競争の共和党形義を言う當時長の使用

ものよみの番組も作つて能力能揮~一件計類と共に平原地方法院競手

【解說呈上】

養賣元 大阪市東區北海四丁目 須 美 商 店

一番により事なきを辞たが同様は親 をメントの山盤ゆ ソンピから出代したが消焼味、翌一氏。こと善良、現金十五回原を最終的登録のが発見し何れも勝念との経過がから、現代のでは、一般のでは、一般のでは、現金十五回原を最近に置ってある。東岸の底、雪霞セメント山の窓ひ、方に豊裕度入し留守居中の悲女心 影ぎを顔じた。 院因は入夫の煙草 | 所不足無験金萬井(三)の仕業であ 山果々として密護してをり一時大一の結果本野海州郡錦山面鵠川里由 至らなかった、附近は何分野間の一名では直ちに非常召集を行ひ破策 職権員らが協力防火に張め大事に の吸殻からとみられてゐる 奪逃走した、熱報により海州藝祭

有馬·青山·太絕 三醫學博士創製

AOは有害なる過敏元を含有せざる世界唯一の結核菌製剤さして酸米の學 者間に聲望がある。故に治療、露防、診断的應用に當り毫も不快の副作用

◆AOの治療的應用◆ 肺結核、眼科結核、肋腹膜炎、皮膚結核、外科結核、泌尿生壅器結核、喘息等 特に肺結核の初期及服科的結核に卓効ある事が多数大家の實驗報告で確實である

母弱山面鶴視里居會居全路後(**,)|

【海州】十七日午的一時。 ろ海州 | 目下本宮に引致取調べ中である

居酒屋强盗

壁は血難で目内をぶらついてゐる年後九時ごろ海州邑内に撒入し何

海州で就縛

◆AOの豫防的應用◆ 潜伏結核、淋巴腺腫、虛弱體質、結核變症等 殊に腺病質丼に結核の疑ある學生で見意に對しては是非接種を試みて發病難防、

アーオニ

體質改善を計るべきであるご信ずる。 ◆AOの診斷的應用◆ 治療を棄ねたる無害の診斷法 AOは世界や五ヶ岡に於て使用せらる。國産網菌學的製剤にして輸業諸議 悪可を有するものはAOを以て唯一ごする。

各號在第 大人用 一管及五管入 小表用 一管及五管入

度出日

正第口段の舌が荒れて困り居

舌が荒れる

おの嬢令督裾

宇垣總督の令總第子さんで』()は高松宮脈當政器勝三郎氏三男和雄氏

中野秋月氏來城 刺繡講習會

話は胃糖と閉接な細胞があります

本田博士

物の工學上、新鮮売子さんは双葉高女田の才媛である、誤眞は中央版田町大神宮で井田庶く華燭の典を累げた、新彫和雄氏は籐道省版 "6つと、元東拓珈華源田豐丈氏夫憑の媒動により、十八日午後二時

福を巡回騰智してゐる廣縣の中野 日本家庭刺繡雲及のため三年間鮮

林月氏(大日本家庭刺繍宮及蘭長)

ので見俗に云ネーノボセーの齷齪・直接の關係はないかと思けれずす。 荒れるのも矢張り関節から来たも ます。 昨年秋の獅 "チブス』とは

媚と席志証後帰頭の宍臓で點割離はこの程序が入域し十二日から変

敏かしたことのない無心さで、次ぎの 個代さんを中心とする婦人のみの研究

出来るのですから試して見て下さ

白くだかけの時をつくれる

十三日迄來青閣で展覧會

細長い醋……丸形

か、感冒の心地と無して飲る後草 と密かに何でら乏度を取してるた

織はぬといる所径かっ

三年は、誰にも置られぬやうに

仇を討ちたいか

の築運を望むのか、エムさりと

甘い出汁(味の茶は酸素)を加・ 摺り渡し羽二重し縦に取り入れ

日米を水に渡し摺跡に取りている

んさ士富村藤

で、子供も一人は縁にやり、長男は大學にたが、本當に作り初めたのは、こゝ四五年 私は十五、大巌の時から、歌は好きであつ

た七年目、丁度昨年郷里の梅が枯してもられる時間のであた主人が亡くなられば、い間観めであた主人が亡くなられば、といいのでは、は、この作為既付富士さんは武脈に永ら、 歌は、私が敗めて申上げるまでもなく、 へた未散を作るやうになったのです。 ◇た未散を作るやうになったのです。 ▽────△ 人でもやれるし、また仕事をしなからで 遊撃させてあるので身體に暇が出たもので

日富士さんは、日下陽海町に居を移され といふ便りに楽して、作つたの い願み『眞人』の他友となり、副事事でもん方の教育に概念されてある情ら、 田にしとる子等騒ぎるした時に作つたものです すたやればやる都深味があつて楽しけずに溝むやらにも思ばれます。 作れるので私のやうに、微をとつて A飲み語に日を送るよりも、から

みも多いのです。この版などは、野に出き とる子等騒ぎのる田の面に芹生え ざひばりの高聲に仰げばをは散

である場位を表しているがである。 を表しているという。 を表しているという。 を表しているという。 を表しているという。 は、であるためである。 を表しているという。 は、であるとは特別の存在である。 を表してするである。 を表してもいるとのである。 を表してのみました。 を表してのかった。 を表してのかった。 を表してのみました。 を表してのものである。 を表してのより、 にてのより、 にてのみ出現する。 を表してのみました。 を表してのかである。 を表しいとか質在感があどらると を表してのみとかである。 をまった。 を表してのかである。 を表してのかだとかっての書とや。 を表してのものである。 を表してのものである。 を表してのものである。 を表してのものである。 をまった。 を表してのみとか、 を表してのかでするがまれま単位から定ちが を表してのみ出現する。 であるをも、 をまった。 を表してのものである。 をまった。 を表してのものである。 をまった。 であるをも、 である。 でする。 でる

◎摩天樓の

い場高値手振像の習過ニムいる高速の上から下まで這 バイアビルの上から歴天神 「ニューヨーク」何小院と

白い苦を生ずる如きで貴女の話の て便通を整へることも必要であり例へば胃 カタール』の際に話に 食や早朝の食暖水の低用等に上つ 食で早朝の食鹽水の飲用等によつ もあるものと思けれます。旅法と しては骨脂を健全にすることく楽 を考へて用ひねと、明るい太陽が ずぶしくて謎が出たり、坂は猫の

館つるに相違ない。武士として歌

すべきこと、通常ならば七郎左衛

のにしまりがなくてだらしのない。 最行所領知らせ下さい。 (音会町五字と) はいっと、 (本会町五字と) にしまりがなくてだらしのない。 最行所領知らせ下さい。 (音会町五字と) 人のと聞く眼が、なしに | 全面面が単のである。 | 一人な一部です。 と人間が建つたやうな際がな | 三人で同者人無 枚を包みにして路用の金を肥に当っると人間が建つたやうな際がな | 三人で同者人無 枚を包みにして路用の金を肥に当っると人間が建つたやうな際がな | 三人で同者人無 枚を包みにして路用の金を肥に当っると人間が建つたり、小泉の邊 | 一次での第二人で同者人無 枚を包みにして路用の金を肥に当っると、 (本の) | 一次の 美容の上に重要な役割をするものこの様な場合には交継康上と共に ノマギ中野マサハル

実は選の關係もあったり、洋波な一ば初見等には間違いもなく快い場 らば帽子との調和やかいも加蔵に 視(力学度の人が最級上 は三十五度から四十度の間は 浴みとなります。どの団が遠蓋量 る標な鼻型も出来てゐます よい加蔵の湯四十三度、熱い湯四 入落の温度=毎日入る海も出来の 湾に乗りかく見えて鼻の薄く見 十五度、鍵の人浴四十一度、 しめられ、文語近では特に耐人の 例へは暗孔距離の置いのつべり とならば温度を配ってかり入れ る場合が少くありません い日本人は却て服錐で整へら た顔の方は眼鏡によつて引き 科學小話 讀声標 向から反動される地

門、望んでも其方を打戸へ遺はし 我々赤瓔浪人旗を結び、主石の恐 本機を選げさせたく存するが、 敵を吉良上野介を討つて御無念を 父上が左縁仰せられますればお話 に一つ如何にしても明は以事情が 元来砂密にして、親子夫婦の仲な 明らされば相成りません。その約 し申上げまするが、お祭しの如く でとはまた何事にございます。

ば申上げます。如何なる仔細ある を以つてお許しのほど願い奉りま に居りまするが、父上御覧祭なれ

容易な情報! 果糖・です 而もその栄養主です 而もその栄養主

牧同化し易い狀態にさ 及びこれまた極めて吸

でに大石との約束を重んずるか、 見下げ果てたる指揮、それほどま この父やそでは、どうならうと

東京計工軍澤商店

悟道神圓玉

演 畵

直接それ自体が身につ養物でもありますのでなく 一方 これは榮

そのやうに他の食物を 果がありますし

また

よく身につけるだけで

化を助け揺取した食物胃液の分泌を促して消費液の分泌を促して消

をよく身につけるとい

ħ,

ふ点に於ても優れた效

效です

然し赤玉ポー

トワインの特長はそれ

食前の赤玉ボートワイ

ンは食欲増進に願る有

賜はる 優良葡萄酒! 學博士より御稚獎状を醫界の諸權威 五十 醫

ンは蔗糖を雪も含んで あない事が誇りです! さい 赤玉ボートワイ ありますから御注意下

風勢りで面白いものです。手氈に「斑立せしもの)を立てゝ加(を懸」青身を装にして椀に張り供します「に使用致してく結構で御座います」若精理にとり込むと、ちよつと「(玉子の白身のみを蔵立にて充分」を落して加へ(ドロリとなります)を供します)歩く削に之を残合せ 一次にかけがし翌月に舞り船に競雪 柳原武橋氏南畵展覽會 汁を加へ火にかけ煮沸削、薄く萬一 かけおろし柚を落して供します 飜に取りて出 白米の貴金塔

日に練り真上に使用の残りの玉子白米を摺り要催し泊米減上より竪 を打つて資金に照焼し一人削三串、蒸し、後取出して、薄く肥丁し小串 壁にて味を附し折箱に取り入れての黄身を加へ(今一座よく練り金

手輕に調理出來ます

整へる事になれば脳の感じに大切いろいろな點でその『緩より』を ますが、いよいよ婚期を前にして ルか髭のセルロイドときまつてゐ にしても只丈夫向きに大抵ニッケ

聖も朧の形によつてきめなければ離にかけるのですから、レンスの るべきです。それには先づ た関係のある眼鏡も担當研究され **充分生かすこと、一人々々集つた**)特(衝あるお願の関係を

して、特に日本選の場合はよろし 腿の囲んだ人… 細面の人……少し指囲形

眠るどころではなく 父やおそで

梅なく追び佛び、桃に既いたが、 おそでが心配して薬を持つて水

に陥意観覧(喜眞

色系統、金色は大艦に於て蓄著かポワイトコールトのやうな白叉枠の色の白い人はニタケルと

脚件を弾ち、甲折をつけ、黒木織

→ 深く考へ見る階は思ひ賞。 の配行の雌、何か仔細のある。

入つた様子。

築駒、強ひて江戸表へ行きたい

申ず国策の端々、さてまた大石殿

(十時)になると、七郎左衛門も

そのうちに、彼れ是れ四ヶ郎

この何女の眼鏡は顔をきつくする。

何卒、罪をお死し下され、二つに 参りまするは重々の不孝 さりな がら行かねばなられ三平の身の上 『父上のお言葉に書き、江戸表へ 赤けなく思ふº これが、一世の即 はおそでどの、拙者の如き番を夫 と思ひ親切の数々、おれは致され、

一下で。 一下で、ホロリと答す 暖を告げて出て行かんとしたが

ら 加和起きたる 七郎左衛門、 !!!

れてゐる鐵分・カルシ

他品には石の葡萄糖・適します ウム分等でありますか 胃の弱い人にでも

含有する粗製葡萄酒も糖(一般に云ふ砂糖)を 糖(一般に云ふ砂糖)を

少

不 社會式除油圖由士富

定慣十五錢 類店ニアリ

アルシリン錠

86—388(O)

店商额兵是田武 至 元 寶 麥 町 極 選 區 選 市 飯 大 店 商衛 兵 新 西 小 至 * 店 選 代 東 爾 町 本 區 編 本 日 市 敦 東

盡記念報告祭

ではもう到る所が地底し政府米が地底し政府米が多いとかこんが多いとかこんがあいては今年のだなど極質は

3大阪商船駛出机

斯造船 大同丸 就板 新造船 大同丸 就板 不同丸 清理的 日 一次 同 丸 四四十七日 一次 同 丸 四四十七日 一次 同 丸 四四十七日 中海 東 丸 四四三十日 中海 海 丸 四三二十日 中海 海 丸 四三二十日





永野海相との間に四相會議を設置するに意見一致し、 毎週金曜日の閣議後開催



型げ、國防外交開に繁活なる提捌を禁し今回の四組動職は先づ取に右

成案を得たる上閣議にも諮り國策を確定する。

對支政策は現狀維持 有田外相の方針

三回外交戦戦闘時間を出集一数を先供とし、盟支政策には當分 現狀構特に止まる旗観主義をとる 到 等に続して説明をたし、韓国、安 ・ の はの 関本的 製造 明新の 急落 ・ の はの 現本的 製造 明新の 急落 ・ の はの 現本的 製造 明新の 急落

臧相財政演說

鍛を考究することとなった 復的に麒麟を聞き客様その他の

草案を協議

館における質問に痛へて、全後もの協力を求めるものであるが、物

一族本部は東阿達征軍のアチザベン 部が準備を指令

その他各種変質的に於て機能ある

孵にガエネチエア宮のパルコニー 日ムッソリーニ首相は午前十一時 と現れ、殺戮する市民を制に特に 外交部撤收や要求

において圏内相より地方長官大異 つたが、右決定に禁して職務出身 【東京第話】二十一日の定例隔離動薬を提示、その承認を得るに主

官僚出身閣僚に一矢を酬

世身 関

部は過酸日蘇桐國軍の衝突以来殺 の調査を進めてゐたが、右調査の様とるソヴエー 綏芬河東方地區は明日に満領

が河東方地區の國境艦定の急務を ことが判明したので、近くソゼエ郎は過避日蘇門國軍の衝突以来殺 結果領地脈が明日に蘇洲國際なる

れたせよ最後の事態は弱々迫つて「解歌し、酷々の文献に基き薩境観」しト軍當局に對し耐地跡を不法古

勇退に内定 **九總務部長**

有する。ものなることを誤解させることに努めてゐる、國民は題に監験の不平を継載 の際に住民の政府支持の觀念を變化せしめざるための工作に狂奔してゐる。歌」 今署東部シベリアにおける職事の影談を豫期し、目下バイカル湖ー 新殿の整備を進めつ

へあるといより

が特定を掲げてゐる、即ちー に忙設されつくある防禦線の報道能に大規模な軍隊及び軍事状料の移動を取行しつくあるのみならず、一切的官事 無龍江州、ザビルカル南地方では一切の微塵を即時停止するやう命令が誕せられたが、 地方の官憲に對し「農民の支持を獲得しうるや否やは戦争の運命に重大關係を

ート政府の極東戦備

脚に引置き部長級の異動脈行す

得ない、若し世界はこれが擴元を一

夜前省長以下

主謀者は死刑

英伊の關係は注目 ベバ陷落は時間の問題

昭和八年產米

かけられてをり極めて巡過せる衛 受申込みはその後しよく 金属低層の正式回答の如何にその逃略が 【東京電話】昭和八年産郷府米買 答が野邪に配日は白山弘田宮に送してゐる。 買受申込み數

通告し、エチブト政府が現に實施のためるが形だ正式の決要とか代

| 麦引揚げとかの事態には立至って | 石二斗の申込みあり、昨年十一

あない、外務當局は代表部よりの | 以降の暴散は。 萬八千三百十

アプト橋とのバーター 純受職担否 公電の到者を観音しつ、適思関係 | 六斗となつた

ル大統領メツセージ の急激なる極事に勝ずるために

> 象を起す微生物 猛烈な形業を持

褥 瘡・股ずれ水むし・耳だれ

| 九回亡(出來 | ▲石川島新二 | 本石川島新二

やけど・痔疾傷

幽防を充實し

善隣政策を强化

木各域間に擡頭 てゐることが加州大學のチャ →その膨光徴生 えで暗点なる

ると多分その形は不 が▲その時は不 とを観覚したA 光微生態が死亡 コネイド脚士はでピガイを喰って光規製が起って光規製が起って光規製が起って を起し▲ 動徒は で▲これを喰っ 一般に打ち寄せ 沿岸で何百剛 人と呼ばれて

內務部長譴責 黃海道知事と 東京事務所で

D845

地方起債の

丁六日京城發

府

海道とは来る五月一日から石線が高さは来る五月一日から石線に連盟の脚線から、来る十六日午後三年京城線線列地で十六日午後三年京城線線列地で 一面接、製練を たの私戦の聖 とがあるさら 跳長時代北海

機三時半から取 機三時半から取 機管を開き土 機三時半から取

獨乙領事 從つて、肉芽の上りが非

が新生され、短時日に快 常に早く、グン(一家皮 なること、創画を刺れせずき 分泌が乾いて動前がキレイレ よく治癒するのを見ます

ザを荒らだてないこと、綿帯 のもデシチン療法の特長です 割がれ、無痛的に交換出來る がクッつかないでスラーへと

市況

羅上) 廿二日

胞組織の生活力を強め、自然

治癒を促進するのが特長です

り、館面に栄養を補給して細

審を目的とした情樂の類と異 ▲D外用薬で、在来の防腐消 ないとてだいへん闘戦でする ンほど氣持ちよく効くものは 本側は世界職矢のヴィクミン

かべいなどに用ひて、デシチ となつた癒りにくいオデキや

新 英・六十セン 新 英・六十セン

** 大阪田邊商店

を削にして、全イタリー圏民はエチオピアの首都アギザベバ人 A REPORT OF THE PARTY OF THE PA の處世訓 ム首相夫人 蘇聯の外藩化 秘密境外蒙の素描で 干古を貫く悠々たる原始生活 大元國發祥も今日夢

勝利の政密に置つてゐるが、イタ リー國民は恐らくこの勝利によっ て征々その自夏心を痛め、コアマ 一支の影響策略面によって、 自帰の政治的法則も自然に体にの 國の外家に動する活動の造化と、 革命による統一の鍵如等から、落 ロシアの管部は崩潰し、支形では ときしも、欧洲には大概乱が起り その後外郷は恋しその

をいやが上にも原調せしめるため。獨立の領値を助良して行つたが、 であらうが、この粃勝國民の面目 明化のために第カナラこと で 大声がなり が、イタリー 園主出の で 大声がなりが、イタリー 園主の で 大手 沈などの明れる単は後期に を 秋げること - 人ップリーニ氏によりて創一幸福でもある。ここに外國の文明の「地國イタリーと首相べニ」を送とのカガリ=27-1-や、王御などの現れる単は彼等に に、水草を求めて膨々遊牧の生活 状態が微け、れるに、った、元来

佛は絶到後皆せの事に決定し、数 数に對しても干渉を試み、服今西

方。蘇聯報は景一度を訪ひ、一ヶ月以上も選在して

二、一九二一年以前の外債はこれ
私有は許さない

資源は全部人民の財産であつにつき充分の脳液を選げ腕解を深層内の土地備算算林湖川その「でき充分の脳液を選げ腕解を深

土侯貴族の稱號はこれを廃止 ・外國貿易はこれを開発とする

子供を生むことは原性を んだかは今になは外線人古老の概での他差く実産主義を悲調とした **ひ田の衛儀となつてある** に移り、かのセミヨノフ一派の 政権が生れ、赤白の筆ひが東亞 れども 露頭に共産

神的で且つ人類の貴い奉仕であることを目疑し、出生は最も精超越した**貴い女性のつとめであ** 選せしめる唯一の方法であると 個遊の假面を脱ぎ落て自

立場を触れて、何處の國の婦人に 以上の各様について見るに、

所書閣議教育の必野を職ぶせるも物生前の郡職への流職であつて、 特にその明助生活を高調し、全國 文明の秘述に伊ふ粉神生活乃至於

戦を現化せるものであって、これ 供を住む重大使命を指示せる第四

せよといくるに、加入の興難を削り組んたこの大震響である。 解薬の機能を設す着、対象の機能と打能、文明の中の東京を一番びてある。 解薬の機能を設す着、文明の中の東京を一番がてある。 解薬の機能を設する はいかにも「タリーらしい色彩を一東大震災もそれであつた。人はこ「らの内省を磨れてゐた。戦前家、實 で、100mmのでは、大戦の郷にして格当 4年 100mmのでは、大戦の郷にして格当 4年 12mmのであった。 れを以て天雄となした。整る物質 歴の情態と歌品を歌する歐洲各國 大戦以来継事の極度性に對して極 異数はいつでも人を対かす。間、大正都の社観をのみ歴史して、自 新生日本の指標

戒嚴令下の東京から

これでは、 に近の一世紀間において、か、ろなくして過して来た。 では、配近の一世紀間において、か、ろなくして過して来た。 では、では、同世紀間において、か、ろなくして過して来た。 が大関大されたらと思ひます。 が大関大されたらと思ひます。 が大関大されたらと思ひます。

H

三箇子派であり、ワシントン館後の歴に見えざる豪雄に對しても、かも、そのがく離られるところは「らの祖園の鑑整書であつた諸先異 であり、大震災であり、二・二六一部款以て照謝するの就意がなけれ

態度となく揺骸して来てゐる。

し一言の音がに歌泣したでうに、

らの温画の推設者であった消先型

の二・二六事性に對する觀察の基一はならぬ――といふのは、われら

知らせ下さい

問いいなな秘密色の威力を

といふのは

一日本人は、六震災

・類よの音項は何丸も大に参索とす。あつた。 一部に前題しついあり出摘において、ば、世界に比。なき比較なもので、起した。大震災が天動であつたと

そればられしい。けれども、こ 「て来たのである。そして、これら 「市民――日本園民の音順と変えと、これがある。人々はとかく外に親」して、日本及び日本人を、經年に、かつたといふことをも思ひ面してことがある。人々はとかく外に親 して、日本及び日本人を、經年に、かつたといふことをも思ひ面して、れたる単樹について目を殴る。ま「寒き来つた、微多郷武芸園の土の「見る必要がある。

その復興せる大東京の姿容を見れ

大臭種において遺憾なく認識され 大日本帝國氏の眞面目は、右の二

紀の間において、態度となく斯う

日本は、日本人は、過ぐる一世

と頭を打つた。けれども形だその

大君の御殺威を信じて疑はざる

そこに、五・一五軍性が、がん

5部力セよといひ、動野主義を燃 Lで 東貫 こ何つで観想した。影ら既善し、寒と力と健康とを得るや「戦として甘受した。被等は略略と、

この天通をも、天穂をも、天の武

しかし、東京市長は、日本人は

に、添り飾り行く時代の採用への化都市生長の姿に散ぶしてゐる間 衆家、教育家、悪痴家、人みなが文

した。小師を亡へば色となことが この點は正に大國氏の面目を起揮 二六事性に對しても冷靜であった に到して金融であったやうに、二・

一英佛南國の内欧王街の策謀や、ハ 日産競争であり、世界大脈である

公正とを必要とするからである 如き形をし

てゐるのを認めることが出來る。如き形をした歯が無数に形成され如き形をした歯が無数に形成されの事が無数に形成され

また、われらは如何なる場合で

歳多の大異な後はするの治職と 能を、これら眼に見えざる過去の

だが、彼の推断則後における、

一部でのものであつた。 いては、何人も思い及ぼすところ もいいへゃら。しかし、 大綱は脱音平 リマンの議総型意の野心などにつ **

我々も平和を以て答べよ」と歌劇説は『濁趣は平和を望んで居る からも平和大衆連動が起こされ各 デス強(左)を中心に、米組織な たロンドンではエリノール・ロー 方面の非常な注目を無めて居る、

カ多ルコ

の婦人連は、獨逃寺回のライ

倫敦婦人連の平和運動

エオ』『クローデシャット』『デ デイスの言はな

の職争直前の如き不安伏艦に對し 競談、國際機能が事館の開璧され 連動を起したが、ロカルノ調印園 連動を起したが、ロカルノ調印園 ンド機能に依つて憑起された欧洲

歐洲の危機に叫ぶ

コレツト夫

人叙勲さる

に叙された

立人の域に選してゐるアッコージョンがうまい、 が、それがアンクランだで無額漢たちを懲らしめりして結局での発男は一

スペインのベ ルシュラック

それ、インのベルジュラット・ドランは川里で「アラフ・ドランは川里で「アラフ・ドースルジュラック」を書いた。と、彼この喧噪のにとを考んると、彼このでは、アンクーたのである。 愛の言葉はエ 務当に

の若いハンガリアの女たち天を探さうとしてゐる多く ほ子頃な値で敷出さ

ーフ・コートとスエーター 常に永く着つけてゐたスポ で批評されてゐる、彼らは か洋腹屋たもから繋2を以

イーデンとア 子菜健保民國

太

記念スタンプとその集め方金

所疆安州支廳

は愚か、十曜位の違ひは智速と年々水流が變り、年により五哩考へらねる、しかも沙漠の河は

本天。 「神宝社 一個五十個」り四個空(和洋宝)を室御一人特冊に 西別等(自午節六時至年後五冊は合選科の中部) 女中サービス料御計算器の一部 を中野・ビス料御計算器の一部

人和 電本 三二三

新港地山

100 至 100 年 100 年

只 前 総 (忠 所 安 山 高)

川汽船器會社

高松田県科用 東語 10川公舎

しい時などスプロールのでは、製菓ですとなっている。 **5**%

1

近代 科學の棒を蒐めたる此大工場で の常社は東洋変酒界の王座 殿選したる原料を以つて醸造せる 品質最も優良な…一一大ビールです を誇る大日本麥酒株式會 社の姉妹會社であります 景全場工演並永社會式株酒麥鮮朝



製造元

東京電氣構式會社

高い 快よい音 で、に満い

一家の

蜒り

重要な會茂鐵道

北鮮と裏間島開發に大きな貢献

撓ます運動を續けたい

バス運行の改善

お助する決心であます
 すった成り驚くと朝後に影響す だ山住院情報に同意してるる都をです
 本すが成り驚くと朝後に影響す だ山住院情報に同意してるる都をです
 ますが成り驚くと朝後に影響す だ山住院情報に同意してるるがで大局からみて太長道の響泉にありませんと、
 ますが成り驚くと朝後に影響す で大局からみて太長道の響泉にありませんと、
 ますが成り驚くと朝後に影響す で大局からみて太長道の響泉に

尾崎 そんなことは決してな

湯村さん整理

知事會議へ

市民大會

辯士ご演題

迎の辭とは管風威脅水産領土事の混る。

四機驅南

一九師團と聯合し

廣範園に亘り演習

西洋 | 南部方面からの本府階度 | 送られて午割十時半韓南線兵場に

四機は十九日快崎の春空を南原に一

るはずである

厳書に参加の名符を開験監所監修一六、七日昭日記地の演書に参加する。 (名第)第十九帥麒と蠍台、李隆一日体鈴、二十五日咸奥に至り二十

開記十三萬三十七百年十四

故大本巡查

に假治した、瞬には下板坂醫院部一枚炎鍋原語司法主任期井警部所宅

呂政に益取した西南に治氏は記立

すことは観者の一致してるに本郷道が大きな貢献をもた

個局夜七時五十分韓周省、同氏の 野大本語で氏の選帖は十八日 人命を数助した健康器の殉職番の

ル五寅九百二回といふ東京を「い」の外は見向きもせぬ感謝征殿「あるが、都郡の巡行に伴ひ實地す」「護衛」過候北鮮総重協歌殿経では、総定井二寅三百五十國、「【歴史】『まいわし』と『めんた「殿の下に続殿の嗣宜竟綱蒐城中で」「遺児有郷1里一へ」「遺児有郷1里」へ

大羅津の將來を考慮して

い港都

地下線とする計畫

雄基邑長

健康勝れず

辭表を提出

(1年八百四、全招開六百四) 發集三百四、根據城二百十個 發先二百四、金甲聚百五十個 發周同、金文濟同

しの試漁

廣島から進出 世を岩虚し現住を際して記話、電 日本連一選官首局では蘇武の將派 | るのではないかとみられてゐる

現績二度を強魔させ元山と新州のに今年は廣島層饂縮原深組合が破

のうち母内居住者の寄附が三分の

前十一時から行はれ、竹内知事以一員参加、軍部からも田中族が長、

何津満鐵移管後の

六日現在で四萬個を突破したがこ

|個々申込みがあり、 去る十

沿岸で『ひしこいわし』の試験を ドレーフス扱の耐八千百郎を積取 たが今次の如く二隻間日に岩術院

路前には村村 「度異」二 五山六名、十回「名、五四「名の総議された駅州部州西面西土」 春料に良せられた。二名は送近所で見、面異星の名の整理が設め、在不明である

を建設される保護はじめ民間 祈願の快音で終分のハイヤンタ日の野遊野投煙点、婦人の来殿 和、夏泉で午後「時中晩館」たが、つて懇談主目後、近年着ない 微鏡を時間あり、見る御鑑の根鑑して、排鑑を鑑賞十を第二倍級 めに思された(宮浜は寺堂ので、排鑑を鑑賞十を新二倍級)めに思された(宮浜は寺堂の

製作品目

晨畜產品評會 収穫は大きい



豫期以上の成功を



*ンス シンド -

問題は月々増加する一方で簡工館」と二十回ばかり質問し最も新し

て夜の目も歴ずに準備に努力

うる(カットは ・機綱派に延舌 ・機綱派に延舌 ・機綱派に延舌

曾合

從加

胂

쨦

版:ボンプ製作所 大阪市北北崎中江町 大阪市北北崎中江町

引張り凧清津案内

南州政、曹禄武満西市政ら出迎へ正田保安郡及はこめ近常県所の証

職僚者の見渡りの郷に觸角暗恋。

江陵商業設

立寄附金

長黒南高等郡長、氷田郷南署長、一新表を提出した

清津港空前の比觀

|清津|| 西東引その他についての「郡るもので、敷御町でもこの郡だ」質を豊穣と歴で厳したの歌歌は北郎への金蘭新郷心を初、土船で山火津堂と奏林で、たる十四日夜巻林巻、

郷と城合、楽吉町西方邑有林で午、下将恋屋第一同、邑吏員、 羅南邑有林大賑

交々思つて意見を翻表、雌重個紅山中、田中、中村(脳)の諸氏が 層長眼腦のため開見副創長を壁

總勢五百餘名が繰出して

|断では||홼手古蝉を演じてゐるが||資料を盛つたパンプレフト四干部

同じ日に岸壁に横づけ

泛船

歐洲向けの大豆積取り

任續に决定 役員も全部居据り

りナ用無新後ル優 - 料錐 の効実

中百条百八二症,如下性慢性急

==

胃腸

。飛放れたキジャド驚く。高貴菜一度服用とは自腸病に水年苦しる人

本の市民大會 枚、金額にして二不回以上に違 枚、金額にして二不回以上に違 した、氏はまた銀月線與會長と して、民はまた銀月線與會長と して、民はまた銀月線與會長 の編與會二、別は新心が上。 有年額に、六十四。民で、田宮 年春前の目標を代謝さると第 ・十戸分の目標を代謝さると第 にみる複範組基をさるる「類談は を発表し

店理代

京城 京城

新北京 本舗 医田春日堂大藥房

高数を重要することになり、去る 中から文層開發系に供へる中の医 中から文層開發系に供へる中の医 地様した

雄基の植樹

活

木材商組合總會の意向は

現狀のま、を希望

| 「麒藍」 色では法で上次日午前午 時から邑有機範外で記念価値を駆 昌道金組總代會

·精 ; モルホ

高め、原代謝を旺盛にし空養を一角の御常用は瞪内の消

活力を増進し

いるので脱木、壁材美に容積配に 三名及び肥料増産成職段良富三名を投撃し、式後組合単帝所で思報を必ずし、式後組合単帝所で思報 金相默氏重性に決定、療紀組合政会質官で閉構、組合長度選の結果 質は去る十八日午後五時から昌道 【靈原】金化那各直金屬組合語代

着任挨拶 脚門別學所聞 伊藤廳長 「延っ」新任併

開城の野談大會 してそれん 〈熱 天心境、中別言 で野談大食を開

羅津の かか

・・コ四連施内の「わかめ」は

盛んに採取

4

会方面に着仕検渉 (超舌間範要校副校 (超舌間範要校副校 (超舌間範要校副校

本 舗懸山本茂商店本 舗懸山本茂商店





設に光を投げかける思館場山呂

時間語に開発原生時間に活

仁川」沿岸貿易と帰山郡産業開

間の江口機起工式も同時に壁行す 西である(製質は使功した岸壁)

瑞山聖淵道

時から思復思温の埠頭で職大に継続路の開通式は十九日午期十一

で亦、た島崎彦次郎氏の突撃に動

同道路の完成に脳の力

長も脳や出際し、その他自民一百 紀珍監督局長、加藤雄事 出野的

3

くら

に憧憬れ

仁川月尾島スケッチ

o ٥ 年解を費してやつと本年三月末

中則十一時から郷大に驟行する

総工費は五十六萬二千

ル年間費してやつと竣成

總工費五十六萬餘圓、

勞力四十二萬人

|後朝鮮海洋社主催の祝賀暦を閉||行方法を考究中であったが光つ手||になった

組践百能名をもつて修設館を組織 初めに部内繋が、高等、保安の各

近代座

であつた極層崩埋飛蝗工と地に一大極層崩埋飛蝗工と地に一大極層崩埋飛蝗工と地に一大極層が開かるが、然に多年無楽を観かると、大きなのかが、

馬山一般近世馬山の健康は中學

都計を前に 調査に大童

五月信子ら

大邱で興行

地計器令の實施と相戻つて大馬山「質散立當時の關係もあるので京仁

とになった。なほ十五日の起工式|万面の興味もそくり春に名焼りを

情みつく一大戦撃境を城田するこ

人邱臨時府會

れによって整備され近く都市や街

十名を招き記貨幣は栗洲艦艇脚成一

数の循環を貼し、市街地形態もこ一が土木出張所では京仁有志三百二

五日艦大に継行することになった

廿四日晴れの竣工式擧行

哲学の対象に著手し六月早々開所の は愈と最山部押梁血試川洞に決定「大郎」低量、駐道訓霊所の用心 慶北農訓 敷地を決定 開所は六月

な消免機関合では十八日午前十一時から西二面単が所収証明で認習に関係した。 女養金組總會 [永營浦]

世球が静い、陸つて李件二組世球が静い、陸つて李件二組世球が静い、陸つて李件二組世界の美香に芝しく且つ所果の華の美香に芝しく且つ所果の

のは異いが、朝夕二回三、伝本際、高雄の戦地は必然際によって埋葬穴は異の街道関の関係がもり埋を離取、就中場山野水の生地は必然際によって埋葬穴のは異の街道関の関係がもり出る離取、就中場山野水の生命線ともいふべ

に顧病患者が著しく部集して授一に統済制造が設けられてゐるが、

る別である。今日中には決定を見

先肢場山府草等集の影楽さった個學校を象徴するものであるだけに

局も制定を急いでをり特に衝撃は意等の決定を見ないので、馬中當

殺七百枚許りを借り受け、闘繁を

隊伍を組んで荒す フラ跳梁

固城の住民大恐慌 ■春戦と | 弾散を目標に目下並上木上他の下

等の各部落を横行して持病の靴は | 宅、商店街等軸窓と統一され住み | 髪霞なニュース――府の屋食佐用

良い暫鮮の雄仰として面目一覇さ になんと自二十番名の志飆衛が設「通宗校予郎内描作既良徳討政治部生・ 商店衝撃軸然と統一され任み」整體をエエース――前の歴政味用。行してゐるが、去る十六日には誓

【大印】徳花園漫響にこれはまた

員採用試驗 大邱府の雇

春の港に歡喜

築港擴張起工式に序幕

貿易一億圓突破も併せて祝福

脳賛會で準備をいそぐ

でなく近しきは市場に立入り野栄

レプラの手にしたとを知らない人 にまかせ年旗に置つてゐるので、 **学を買ふに商人等に撰取りを自由** れるのを武器に起事を求めるのみ

ではこの品を何望なしに置つて行

質に衛生上贈ろしい行爲なので

般の建意を惹いてゐる 大馬山建設

をなして校社里、大幅里、西外洞 して整備されると同時に資節、圧

、イキング熱の高潮

愛林思想の普及期待

副陳長に小松俊山、高母賞一戦事役員戦遣の結果原長に松原正日、 回)の歴票協出等について具盤的 に掲示。例か十七氏を選び近く新録

開始した。軍刀衙に必死の練習を 釜鐵鄉軍猛練習

【『二】馬中生徒百十名は愛須楊

馬中の帽章

弱と恋校してゐるが、まだ正明像 固城の棉作評定

の設備で約五十名は歸ひ落され経。原用する宮である。

| 現価関資産では八十二萬元、この を終了し、部歴語で遊を歌り和雲| 百元(灰紫一三九元)に遠し鎮に き様作脈像各個政的體質品投票式 即步、収極盛一百七十七萬八千人 道文師の指示勝語等があつて引献 して去年は作付反応千二百七十六一合意を聞き左記事項を協議し宗像 【園城】即の織作災跡は年天薨選一中野人物二百五十名を召集し

中堅人物を集めて昏勵 品評褒賞式も舉行

防犯デー 一十、一兩日

の音を辨証に初罪が急酸に増え出 ぶにより二十 一の羽日を貯むデ ずので、仁川署では道警景部の指

(明] 十九日午後一時から公留 大邱西部金組總鹽

頭痛薬は一時押へ

器官を困能、動数百八十餘名出席 章で西部金属組合の第十二回定期

協談した。而して今期の剰餘金属 六錢▲次年取鍋越会

新を消殺して常に頭腦を明快にします。 (脚を駆く、髪の安殿に響くと英に、頭飾を取く、髪の安殿に響くと英に、頭飾を配き、 方質を勧め、

健腦丸の綜合効力

帆船顛覆

全 饭

神の変数で中間、辛中

八十八號一頭五毛、本程は一回に

損害二千圓

帆船が折舷の熱風のため腹燈し 船大三名は辛ふじて難を避けたが 北島面長韓里の東北海上で内地式 【上川】十九日午後五時明富川即 船は浸水のため最減の荷物や船艦

で担訴的ニテ回

■ 理督師のため十六日來固 合會出席のため十六日來固 合會出席のため十六日來固 日行方不明になつたので家人は

ď

n Niv

2別し永同警察者管内受機者數へ限で行はれる本年度徹兵協査[永同] 五月二十三日大田第三

まするのは危険です、全身に波及しをするのは危険です、全身に波及し無情に刺戟の强い薬や、姑息な治療

京東●阪大

會商 平 丹 愛 愛

意外な難症となります 層病はこぢれ易

医三時半から鳴唇機で自己変響を記念を迎へて去る十八日 水登浦】華鶴親薩會では削す

山製製館はの緑板、馬社芸局主催

はたけ、ひぜん、いんきん、かゆがりたむし、水・取、く・さ、しらくも、

間一・鍵十五・鏡五十三 復業 りあに店薬園全

端山郷廷町の腰はひを無した

と繁烈精神の高揚を弾するため質「に拍明をかける意識込みである「藍山」直繋が部では官紀の龍山。人格情報を三大助則とし東発展 酷寒で祟る 建築は順調に進み **散道と駐籃の獣獣、常識の淑美、し、陛下警察部長が頑長となって** 人格修経を三大説則とし東道刷新

> 名の一行が来町、熊界定町の『暗照五月信子、鈴木原明など八十郎 の質例へと様々しく再起した近代 [〈ヨ」來る五月十三日、銀森か

普校生徒の職教に

一千九百四十二四、西公園館館

港仁川有卦に入る

上縁龍上事業なく、新年第の開催一定会り、工費十萬国の芸可小学校上縁起し事業なく、新年第の開催一定会り、工費十萬国の芸可小学校 仁川】府の土木事業は今冬の館(修暦二十二百十六四、勝番場一萬

「選手した、火葬場は多少運れた」も五月初旬、その他高女、幼稚師

が一萬七千六百六十五圓をもつて「第一公堂」「仁川中県校、賢芸館な」を契機として先づ郷社県内の清靜」ゐながらも生産与総の方途を講じ

現までには竣工の復生で、公蘭宗 に増発数は修改に取りかえること・戦を積極的に行ふことになつた。 本年度は取引投資組跡と母吹って近代 改モダーン なものが 五月下 ども下郷情が出来上つたので一斉 匿格謝論等に総謀せしめ公民協調 なかつたくめ最ほなかったので、

修養會設立慶南警察部

大邱青年團

等につき翩翩を選げたが分融破壊 産出してゐたがその資材に質んで の難頭を囲き脳の量化、臨客鹿新一部一帯には古来、有名な常印硯を の難頭を囲き脳の量化、臨客鹿新一部一帯には古来、有名な常印硯を

雨の仮』「悲君三日天下」などを **演することとなりファンの財徒** 【在非小板】及51·水

本府技師に折紙をつけられ

大郎一府では來る五月上のから

戶別稅查定

盛返を張つた、 関に昨年度は初め

学院で第六回總額を開催、終了後

舞鶴金組總會 17 坂)

て列除金二千回除(七分)配置す

週間月加税等級査定に関し際 ることになった

忠北の補羊

見事な牡の仔羊が生れ

御川を中心に疑問

硯を選

山間民の副衆姓師による牧人培加一義が開かれた、廿日の式順には

陰城、排山地方の砚石材料を調査 することになり本所選挙江遠師は の参邦あり帝儀に一歩魁けて一人を嗣るべく積極的に現生産を助長 般市民、各墨校艦战生海第六級 去る十八日から來道の上、賦川、

の版であった

當局でも個上本職となり先づ附近 の普通學校生徒に對し職学教育の し有望性がある折紙をつけたので 端として視型遺を影響すること 三笠保存會

馬山で映畵會

ら吐二頭、牝三十頭の翻車を輸入一部長の削ぶ、糟蹋那子、薩野呂長 |羊飼育を総職するため昨年高洲か|| 猗耶長の金知事告解代義、松川支

心道學所場で飼育試験中のところ

の記録あつて歌語、引題き左の組 資を姿態後事務所内で鑑賞を襲つ

【清州】道では農家副業として織一郎を職業通り可決、ついて松島内

飼育試験は上首尾

一点語」鄭嗣の春祭は例年の通り 九日の門景に各戸様に駅道を場 館、映画館を小室技術がで開催す 三笠保谷奥可宜牌、雅度基金架架 のため同意際託加藤海軍大佐が本一 月二十二日城来馬の豫定であるの

内も天々の生節を施し絢爛の

漁村中堅人物

計二十五頭が生れる豫定であると一部であるに至つたが、本年中には總 去る十八日見事な牡の小羊一頭を一合鯛傍取引慢良部落脏に慢良指導 産み飼育成職の良好なることを實

方西各里、▲佳良賞、文岩里外新城、休岩、佳中、孝村、新校▲優良部落優等賞、栗陽、慶村

既合引下げを決定銀行の利率引下 [釜山] 殷南道内の金融組合では 日より定期預金年利四厘日歩 「均衡をとり即日實施した 廿日から實施

上黨金組總代會 ○ 本価のである。○ 本価のである。○ 本価のである。○ 本価のでは、○ 本価のでは、<

慶南で夏期講習會

五ヶ所で開催決定

「釜山」林産の經濟化をはかるた **慶南栗接木講習會**

るよ日は並くあるまいと期待され一到し、大學器門學校出員等も交り一名八十二名に對して二十二日午前

0)

鏡解させる好機は今! 過労で刺戦から充血した重い脳を 充血 を去れ

は質行してゐるかどうかを調べる

服用では不光分です 服神経を無算させる頭痛製実けの













靫

(370)

(和建酶和原用三角)

あに店藥國全圓九

極被 ・集緑素・植物まれ

台の困難に落著するのである。されば或る呼吸をもうの困難に落著するのである。されば或る所との著しき差異なしど云はんよりも、兩者には何等嚴なる科學の觀察下にありては、兩者には何等論、兩者に明白顯著なる差異や認め得るも、緩論、兩者に明白顯著なる差異や認め得るも、緩 ŧ

外 命現象を完ふせしめる根元である。 水に、植物體ご於ける葉綠素の地位は、空氣の地が、植物體に於て最も重な中の炭素を捕へて、その巧妙なる機構の下に之な。中の炭素を捕へて、その巧妙なる機構の下に之か、植物體に於ける葉綠素の地位は、空氣外。 命現象を完ふせしめる根元である。

ルモンも亦、その多汎なる作用中、特に増血、療法としての効果に對し、その根元なる植物ホ焼的薬物と賞揚されるに至つた。薬緑素が貧血研究所であるが、その研究の成果たるネオネオ研究所であるが、その研究の成果たるネオネオ 至大の興味を投ずるものであらう。淨血の効果を高唱されつ」ある點は、 能力を向上せしめんと研究したのは日本微生物 し、病療細胞を刺戟して更生せしめ、以て治癒植物ホルモンの强力微妙なる力を入體に應用

血液循環系統の

圖

動脈系統

が闡明されるに及んで、葉綠素は、諸種の疾患 のであるが、複雑なる植物體の機構中にありて も、葉綠素の作用は最も巧妙を極むる處である は、葉綠素と血色素が類似の 茲に興味あるのは、葉綠素と血色素が類似の なん 葉綠素の作用は最も巧妙を極むる處である は 単に運動なる一事を以てしても、複雑なる生 質 単に運動なる一事を以てしても、複雑なる生 質 単に運動なる一事を以てしても、複雑なる生 質 単に運動なる一事を以てしても、複雑なる生 質 は 一

門腸別

ら儲けられるかし

どう

結核 そえ 早老 け主義の品や、効めの薄いものを譲ぎぬ まづ野鼠の内容に充分の検討を加へ、誘

やらに心欲けられたい ネ 才 礻

ポーなる颞蜒は、治病戦出を信候とし

警に自心球は、複句を殺す重要なはたら 心球のいづれもそれぞれの役目があるが 爬波の中には船球があり、白船塔、赤

白 血球と

電九畑の二雅・いづれも無料検尿申込券一月難渦金一圓五斗錠、鎌用は金三旬、 ・ 本オネオギーの價格は三百六十階入約

ために、影野の動きは難くな一こと。病骸は鼈内で除薬を分泌し、一眠りゃ 酸以外のいろいろな病菌も応 銃病力のない 體こそ、一ば に乏しい遊とは、つまり白郎 ものは抗菌力に乏しい個を閉 題であって、結核菌も白

排脈系統

ずに知られたいと思って、破死所の絶滅をしても、わが日本の病闘者一人のこら を濁態に耐重して、その結果やうやく出 破死所は、この薬物だけは、どんな事

数が増し、作用が評談になつてくる。ネオギーの服用によつて、この自心感の を衝離から保護する気色であるが、ネオきを有つてゐる。つまり白肥斑は、人酸

病酸との關係は、一般に消滅化されて しれ以上配く必要もないが、

電九国の二種・いづれる無対極原申込券を流行す「静原は岩質と多大の発音になるから遠原なく申込まれたい。研究所にれて研究された時上方の復志に振らる全國要か、居にあるが主催いかなはことが領示した。 |元たる東京小石川棚口町白十六番地日本 歴り 振落東京 五六八 二二香へ 沸込みので資捲する。 海外と植民地からの申込に て代金引替便で記述する。送料は研究所 微生物研究所ってに出せば、原重何道し (角の中) 申込の時はハガキを削器

(NN-1

サラリ るだけの宜煕 物水儿 をしてある。けれども、か

のものと進つて、時には生命にも影響の 形容詞入りで宣傳するが、薬物だけは他 つてくれるから、どんな器でも最上級の 代で、間告されすれば取る程度は人が勝 はすがない。今の世の中は記憶風能の時 出渡して拵へられた物に立派な話がある あるものである事を思へば、服用語は、 ーかっこだ動機から 定の示節に、複雑な工程を提て撤出する も創生点ねがひたい。 るから、さうした模倣品には、くれぐれ 方法は、他では異似ることは不可能であ れてゐるが、 新設見物が、ネオネオギレ

ギーこそ。人體の母部版といふことか ネ オネオ

の理能は、上掲の小論就をも参照の上

べては、血と肉をつくるた

購入の

を中止したら、また服まね部に通便りすオギーの効果は、一時的の刺離や、服用 理解されると一層明白であるが、ネオネ

ギーの総名を利用し、巧妙な歌解説も題。 てくるから、龍刀の解説につれて頻算もかり本では勝矢である。縁近、ネオネオー せる。そのために、前属力がケンとつい に勝形すべく観光したのは、わが観光所を除き、清浄な豊富な蝋を襲中に源たさの主然分であるが、機響ホルモンを人権を除き、清浄な豊富な蝋を襲中に源ひ出し削減の路蓋の上が、 私共はじつに心外である。 と同一能され、脳みられな 、護拳なる宣傳が、もしも、

い編も、これで丈夫になつてくる。 せる。そのために、抗病力がゲンとつい 增

新聞や難聴の上でも出來 り、組織は老際し、磁々の病気を聴する 「「「ない」といい。 「ないない」という。 そのだ後はまつたく怖ろしい。 証 微伏結核酸は大量の人が持つてあるのだ はさかんに影素を分泌してゐる。しかも 病しなくても、維持で微伏してみる酸 核 は 發

術學學金、國防費献金、一般屬美之單榜費、國防戰品、陸軍學藝技工學的 |八十二萬四子百九十六国に達し 然四ヶ年三月末の累計は質に認

たぎる愛國心

に配布する部である

防兵器購入費や慰問金

四年間に八十萬圓を突破す

勝窓 は日下橋栗中の場合が五 総は今村が朝鮮の機既に不幸があ。就いて二十一日今井田総務總監は「梁は蓮産となる模様である任間館では日下橋栗中の場合が五 総は今村が朝鮮の機既に不幸があ。就いて二十一日今井田総務總監は「梁は蓮産となる模様である野部内間貿別感射されたいと、な を行ひ解唆に努めてゐる、既独恕、の動向は選続されてゐるが、右に「行かないといふ郷田のもとに、

離牧容した上、全村民に帰郷融歴 既して各方面で意見を破表し、そ かくて中郷政選を確能に行ふ論に同村に急行せしめ、慰養全部を疑し転録が得もあるので右梁の覧域に なければならぬと思ふ

利川生れ任所不定前科二部取る種

刑務所志願金がなくて

[甲府電站] 山梨縣中百鄉超數島

牛島特殊事情に鑑み

「取りに來た男を誰へ取職べると

朝鮮歸りの人

天然痘

出動部隊駅間金としてそれん 勝人 支出され たが、 このうち顔 風に上り、帝國の國防第一級の問 腕を完了した。この献金器は最近 る渡りとして改多の軍器を購入所 防空間が関の献金額は約四十萬 脚東軍その他) 朝鮮 、焼烈を煙 株屋町

めて軍のつはものを衝動させてゐ 南、慶南、金北、咸北、金南、江殿 が、近く朝鮮から数十頭の作業大・佐頼して、軍犬買上方を申請中だ |成事業の襲達のため特に觸東軍に | 記入した明細書を朝鮮軍司令部は

合百賭博の檢學

防犯デー二日目・本町署司法の活動で **味五十三名を製珠**つなぎ

日「京日蟹」を連れて純戸に向ひ田村駒沢町氏斑巻の一業班で種犬

職業紹介所に來ると、青年が近寄 か』とびつくり、龍山局へ問ひ合一依頼して來た

り錢も持ち逃げ

二人組み犯人搜查中

社
献
的
軍
大
『京日號』の種付をす るため育成主世加紫恩氏が去る十

朝鮮藝備大場市成曾では本 | 磁に既豫祚吹を働く男、全北生れ

墜秀犬ご交配してかへる

待望の京日號一世

一日の腕飛行1第二日目を削し、一膏繊維を行った。午後二時半二気司法土供指揮の下に谷道鞭却部長以下鞭事は霧出戦、明治町を製機で、一方観黙都は撃襲器に泣きつくものがあるので、本町船では腕平台百階雲の橋端を決定し、内伽中の處、態よ鞭が線したので甘鯤工皇城明治町の楔崖峨に小金を搾つた勇鮮人達を相手に端んに台百階襖が行はれてゐて、このため附近一帶空來にも支蹠をきたす有紀正皇城明治町の楔崖峨に小金を搾つた勇鮮人達を相手に端んに台百階襖が行はれてゐて、このため附近一帶空來にも支蹠をきたす有紀正皇城明治町の楔崖峨に小金を搾つた勇軒人達を相手に端んに台百階襖が行はれてゐて、このため附近一帶空來にも支蹠をきたす有 **ひ色百階艘に航腿になってゐる為五十三名の朝鮮人を「獨打器に破滅した」、味は各百萬意祀で、各形単が分類して取嗣へ中だが被窓「日の財殺す!第二日目を勝し、一齊級避を行った。年後二時半二弘司法主俄指揮の下に谷追應事部長以下兼事は器出戦、明治鮮を娶**

總裁官殿下が台臨 繪畵館完成記念式

る壁跡八十枚の完成記念式は、二した明治天皇の御漁業を記念し零 り全関艦戦の巨圧が奉任して完成十一年、都合二十一年の永さに巨生東京武治、関権に十年、数作に

の職員は個防施設の重大性道所屬官公塔學校、金融組

様別スポーツ繪卷の展開! 本社主催・四月二十二日から京城球場

符望のこの試

金鯱、阪急吳越同舟し入城

か、彼らに複数を許されず、經大・原産仕掛け花穴のダイアモンド、総

た興味の中に全半島の暗界ファン

の原城連動場に張りめぐらされた の火蓋は切つて落されるのだ春餅

入場料を半額

将に火蓋切られんとす

質の撃るる名古居金銭車と四然遊 既、釜山に先むしてるた間田陽監監督引率のもとに廿一日夜釜山上

開戦の宣告を行つ開

ある大統合をみせるであらう

十 用 午後四時半

大阪配置。 時後山郷列嶼に飛込み、けさ七時 | ら阪急:並士をはじめយ解、超野生の一大阪配置。 時後山郷列嶼に飛込み、けさ七時 | ら阪急:並士をはじめយ解、超野

| 自止電調理場を購ひ、翻いて職 解内限下面側監問に於て一同に觀 米だ解けやらね演奏山を認定にな 葬れた、遡を呑んだ一行は派女を 分れ第二天独資に取り掛つてある | 20世 |

聖畵八十枚を飾る

漢拏山に消えた前川君を

酸何處よ

(統) 同三十分創作級並はしく開始を開はり、同三十分領部的御

阜くも生れ出る第二世に非

機器総介所を維一持つて自宅まで同道せよとい

の男が現れ手数からカイダ十個を て行くと、昌成町の辻で廿八歳位

【東京電話】梨園の古老海村頭之

澤村源之助丈

経過と諸犬は京城支局では今回鮮

台同鴫打會

李書に對し「釣錢をとられては次 即支は二十日朝容監器化、午後四 子少年の隣をみてこれも逃走した ・取りに歸れと引返させる途中、

襲だ』といつて八圓五十銭をあつ | 時四十五分下谷龍泉寺の自宅に於| かり、カイダの代りに朝日二十箇一て永騰した、挙年七十八、明治十 般的な仕事なので細路者 年間の長い鄭徳生酒であった

一五年四代月源之助を腹名して昨年 トなり、五月上旬安東縣五龍背温

一般の参加を希望してゐると平順等で詳細追つて確認する 明大勝つ

安東でいす

猫いらずのみ警察へ

巻端本部を置き金融をめくらせて|二時版民館中講堂で開催する、申|に二千五百國で具質りしたのを男

| 京城商議館頭の登記、廿四日午後 | 陸近男が事業に失敗し、女が大連

一年町東京で結婚生活をして居たが

北海道長官に禁轉した池田町警務 | 屋抱技が子事薄井リウの二人、二

竹下雅重(こ)女は大連妄濃町松葉 あつた――男は大連初音町半排笛 をのんで苦しいと訴へ出た男女が 八時頃安東圏に駈け込み猫いらず

取授夫妻の姚勒で元江原道警務郡

一般世紀文は同龍山、東部、北管浦込みは廿三日午後四時限り京城府

のものであつた、二人共復第一が逍極けて來て足拔きさせ逃走中

各出張所宛曾費二個と共に申込み

(金銭) 大塚(戦争)の南東部に「京城覇藤鹽頭の発起、廿四日午後(戦争)大塚(戦争)の南東部に「京城覇藤鹽頭の発起、廿四日午後

開場する

のるが、本社ではこの大合能の前 人気に関へる鳥め、特に11時半か

洗練されたウオーミングアップ、 を訪ぐ一方、職業チームとしてのら連動場を開けて医歴自由の機能

1トノックなどを十分に飲られ

初めてみた電車で

自殺を企

京城に來た田舍婦人

傾可能緩棄原本後中君と衝突、熊 青葉町三丁目の十字路で引御町 衝突 廿一日午後五時半頃京

華俊 五門五十

十四五十월 (金科)

城大文科を卒業平戦高智に敬義を一統會を開ぐが一般参加自由・城大文英を移を明く、新郎は今春・江南郡来と見竜周祖に開・城大な英語技を明く、新郎は今春・江南郡来と見竜周祖に開・

を駅げ式後七時から朝鮮ホテルで

お客洪水で

めたが行動は解り怖しいので生れ 家出、廿日人城して死の場所を求 っているという。 ようと思ったと云つてゐる、銀路

京城第二島女出身の岩域である

類・手足のア

L

◎ 指間水虫・股間いんきん

一つきせぬ海の眺め 内科の場合している。 語神楽を 五階の展望台 自密院 本 町

3

\$15 北岛友次郎 つきせぬ海の眺め 五階の展望台 高病を治す ラデウム温泉 ラデウム温泉 (客室四十三室一泊電食野村共 自薫園五十銭至八国也) 温泉大ブール、ベス及ベイヤ業景 温泉大ブール、ベス及ベイヤ業景

四幕を知つたのでこの芝居をやつ一郎の末澤珊された、同局人は去る 川青田店の店町時代に石事家の「の歌音器町に起見されば中歌師が大林町字語書(*)で、公州の「戸幽区を曼奪逃走中を防殺撃飛

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10 対した。

情婦つれて逃走

特器 斯院

11一切關係無之此段急告候也能一定。 | 一切關係無之此段急告候也能認為了與解於,以解解致以候

※ 京日案内

前八時看列車(安東行第九列車京域午後十一時十五分發平應午

设六時廿五分(奉天行第五列車

全域 清水組京城支店 新内地町二丁目四二 少 第方銀行員家族五人 地灣商店住宅好適地 地灣商店住宅好適地 然可妥並六十餘坪整

恩

店 員 羽楽二・五歳以上の外側を開発す、詳細は面談の上 開催町八ノ六五 開催町八ノ六五

記述の 一般が及外交に興味と に関係を に関係を ののののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 ののでは、

唯一權威の銀內服劑

第本一五六番 新 田 内仙人 计被以上

女

安譲る早いが勝つないが勝つの場所を譲る早いが勝つの場所がある。

昭本二三六八番

特跳拿风

硫酸腺炎、睾丸炎、卵巢炎細菌尿尿道炎、子宮内膜炎、女子淋疾、急慢性淋疾、膀胱カタル、急慢性

〇全國行名巡点にありばロールと都指示をごふ 在し品切り節は接替又は代金引換にて直接研究に ・ 体証文明へは密致いたします。前途証文の場合 は選挙不変重勢代用も可

年金 特別立替

日本近代項目の受力を完全計算のよう。 第二日 大学 一次 (1) 大学 一次 (1) 計算 大学 大学 一次 (1) 計算 大学 大学 一次 (1) 計算 大学 大学 一次 (1) 計算 によっていません。 アンドロスチン

| 佐脳健慢に著効あり。 | ◆ 病後恢復知・小兒の設育増進・ 受験期の ◆ 體内細胞の新陳代謝機能を高め 競力魅力 ◇ 神經衰弱・ヒステリー・健忘症其他懲て

勢の通行を抑制す。 結核風者の強難に異ふれば、衰弱を防ぎ痢

費 二十歳 全領の 第一章

変が取らせる 粒狀フィチン 補血吸出に 鎌 フィチン

+

第2□ 調報

社

路 航

株式會批

木

村

樂

房

川仁

!!者王の海

朝鮮汽船出帆廣告 大和組回灣部 4000 4488